

■日時 平成26年8月19日(火) ■天候 晴れ

宮崎県立宮崎東高校・通 対 栃木県立宇都宮工業高校

■球場 葛飾スポーツセンター 第2試合 1回戦

■試合時間 2時間17分 ■備考

■審判 球審:菊池 塁審:池田 伊藤 竹本

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9							計	安	失
宇都宮工	北関東・栃木	0	4	1	0	0	0	0	0	2							7	6	2
宮崎東・通	東九州・宮崎	3	0	0	2	1	1	0	0	1x							8	7	3

宇都宮工

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	中	影澤久弥	4	0	0	0	右飛	二失		遊飛		死球			三邪				
2	遊	金森教泰	4	1	0	0	二飛	遊ゴ		左飛		捕飛			死球				
3	右	金田悠司	5	0	0	0	三振	三振		三振			二飛		捕ゴ				
4	捕	君島弘明	4	2	2	0		三振	四球		三振		左2		中安				
5	一	二階堂凌介	4	1	3	2		左安	四球		中安		三飛		中2				
6	三	平松茂雄	4	1	0	0		四球	捕失		遊ゴ		中直		三振				
7	投	蕎麦田翔太	3	1	0	0		四球	三振		捕邪				三振				
8	二	石原諒	3	1	1	1		死球	三ゴ			三振		中安					
9	左	松崎翔太	3	0	0	0		四球	投ゴ			遊失		三振					
合計			34	7	6	3	残塁:7 併殺:0												
備考																			

■バッテリー

投手
蕎麦田翔太

捕手
君島弘明

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
蕎麦田翔太	8 2/3	39	7	11	10	6

宮崎東・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	遊	古江匡宏	3	1	0	0	三振		二ゴ		四球		四球		捕邪				
2	三	平川隆平	2	2	1	0	四球		三振		投犠		右安		四球				
3	投	安田萌征	3	1	1	0	四球		三振		四球		遊失		三安				
4	捕	加藤楓磨	3	2	2	2	右3			四球	左安		三振		捕ゴ				
5	右	鴻野央行	3	0	0	0	三振			四球	投ゴ		捕ゴ						
6	中	川下竜平	4	1	2	1	中飛			左安		三ゴ		左安					
7	一	花盛貴大	4	1	1	0		三振		三振		右安		遊ゴ					
8	左	新原正己	2	0	0	0		三振		四球		三振							
8	打	造隼明俊	1	0	0	0								三振					
8		荒武優香	0	0	0	0													
9	二	新井拓海	3	0	0	0		三振		三飛		四球			投ゴ				
合計			28	8	7	3	残塁:5 併殺:0												
備考																			

■バッテリー

投手
安田萌征
平川隆平

捕手
加藤楓磨

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
安田萌征	1 1/3	8	1	2	3	2
平川隆平	7 2/3	34	5	8	5	2

■戦評

1回戦葛飾スポーツセンターの第2試合は5年ぶり3回目出場の東九州地区代表・宮崎県立宮崎東高校通信制と3年連続20回目出場の北関東地区代表・栃木県立宇都宮工業高校の対戦となった。宮崎東は初回制球の定まらない相手先発の立ち上がりを攻め4番加藤の適時三塁打などで3点を先制する。追いかける宇都宮工業は2回8番石原が押出の四球を選び1点を返すと暴投や敵失により3点を追加し逆転に成功する。宇都宮工業は続く3回にも敵失で1点を加え5-3とする。追いつきたい宮崎東は4回6番川下の適時安打などで同点に追いつくと5回には4番加藤の適時安打で再びリードを奪う。6回に1点を追加した宮崎東が7-5とリードし迎えた9回表宇都宮工業は二死ながら二三塁の好機に5番二階堂が値千金の同点適時二塁打を打ち土壇場で試合を振り出しに戻す。なお一打逆転の好機も後続が三振に倒れ同点のまま9回裏へ。宮崎東は二死から四球と牽制悪送球に安打で一三塁とするとワイルドピッチで三塁走者が生還しサヨナラ。二転三転したシーソーゲームは8-7で宮崎東が勝利した。一方敗れた宇都宮工業は先発蕎麦田が11奪三振の力投を見せるも10四死球と最後まで制球に苦しみ惜しい試合を落とした。